

CSだより はらっこ

コミュニティ・スクール

令和4年10月発行

暑かった夏が終わり、急に秋めいてきましたね。この時期は、たくさんの行事があり、学校も生徒も大忙しですが、みんな充実した生活を送っている事と思います。寒暖の差が激しいので、体調に気を付けて過ごしましょう。



～ 牧小4年 9/16 地域防災 ・ 9/26 避難所の生活 ～

9/16(金) 4年生が地域防災の勉強で、近くの八十原の防災倉庫の見学に行きました。森下町内会長さんが倉庫に入っている防災用品を見せてくださり、子供たちの質問にも詳しく教えてくださいました。ありがとうございました。



その後、牧之原中学校の体育館にある防災用品を見せられました。牧中の教頭先生が鍵を開けて説明してくれました。こちらには、大きな発電機や簡易トイレ、パーティション、飲料、飲料水などたくさん保管されていました。期限が切れた飲料水もありましたが、トイレに流したり、体を拭いたり。その他の用途で使用するために保管してあるそうです。



相良区の小粥区長さんから「自宅で防災用品を準備したり、どこに避難するか家の人と話しておきましょう。

近所にはどんな人が住んでいるのか知っておきましょう。困っていたら助けあえるといいですね。」と話がありました。ぜひ、家族で話し合ってみてくださいね。

9/26(月) 牧之原市社会福祉協議会と牧之原市災害ボランティアの方が福祉教育防災講座に来てくれました。「避難所の生活について(衣・食・住)」「避難所での困りごと」「生活全般について」の説明を聞き、簡易テントや、携帯トイレ、段ボールトイレ、段ボールベッド、車イスなどたくさんの体験をさせていただきました。



避難生活で大事なことは、食べる・寝る・トイレです。

この3つができていないと体調不良になってしまいます。また、牧小・牧中の体育館は牧之原市の市街地や沿岸部の人たちの避難場所が使えなくなった場合に受け入れをする場所になるそうです。被災者の受け入れの防災訓練は、今までに行ったことはなかったですが、市全体で避難や受け入れの訓練も必要なのかもしれないね。



～ 10/7 牧小5年 アースランチフェスティバルに向けて ～

5年生はアースランチフェスティバルに向けて、日々研究中です。アースランチとは牧之原市内の小学校児童が料理の考案から食材の栽培や調達、調理、プレゼンテーションに至るまで、子供たちが中心となって、料理を生み出す授業です。ポスターも自分たちでアイデアを出し、牧之原の自然や食べ物の良さを伝えるために考え、素敵なポスターができあがりました。

班ごとで話し合い、試作作りが始まりました。自分たちではうまくできなかったところを牧之原市や島田市で料理教室をひらいている山本さんにアドバイスをもらいました。

10/14には改善したメニューを調理しました。どの班の料理も、とってもおいしそうでした。これから牧小の代表料理が決まっていきます。

どの料理になるか楽しみです。

フェスティバルは11/9です。

5年生、頑張ってくださいね！



～ 10/7 牧小 お弁当の日 ～

今年も牧小のお弁当の日がありました。4つのコースから自分で選んでお弁当作りに挑戦する日です。

A：すべて自分で作る

B：家の人と一緒に作る

C：おにぎりだけ自分で作る

D：家の人に作ってもらうけど残さず食べて「ありがとう」をしっかりと言う



朝から、みんなうれしそうでした。早く見せたい子、ちょっと見せるのは恥ずかしいと言う子。早く食べたい子。「自分で作ったよ！」と言う子が多くてビックリしました。お弁当とてもおいしそうでしたね。来年も楽しみです。

～ 10/12 牧中 B組 校外学習 ～

牧中B組の校外学習に引率して「ふじのくに茶の都ミュージアム」と「牧之原公園」に行きました。普段乗ることのないバスに乗ってミュージアムに到着。世界のお茶や日本のお茶がたくさんあることに改めて驚きました。景色をみながら展望テラスでティーテラス体験をして、飲んだお茶もおいしかったです。

近くにあるので、ぜひ行ってみてくださいね。

